

社会福祉相談援助実習での 実習指導Webシステム実証検証に関する 報告書

- (1) 実習日誌 WEB システムトライアル利用の概要 P.3
- (2) トライアル用システムの画面イメージ P.5
- (3) トライアル利用の学生アンケート結果 P.20
- (4) 実習施設先でのヒアリング結果 P.36

(1) 実習日誌WEBシステム トライアル利用の概要

実習日誌WEBシステム トライアル実施

利用人数：36名

実習期間：4日間

- 2019年11月 5日（火）
- 2019年11月12日（火）
- 2019年11月19日（火）
- 2019年11月25日（火）

対象施設：11施設

利用時間：月曜日～金曜日／8:00～22:00

提供機能：実習日誌／実習施設紹介／実習評価
メール・伝言／学生紹介と目標

(2) トライアル用システムの 画面イメージ

1.ログイン画面

学生・教員・指導者の各ログインID・パスワードでログインできます。

相談援助実習支援システム

お知らせ

ログイン

ログインID

パスワード

ログイン

お問い合わせ

操作についてのお問い合わせは下記までお願いします。

富士ゼロックスシステムサービス株式会社
相談援助実習支援システム事務局

✉ メール xxxx@xxxx
 xyyy@xyyy

☎ 電話 01-xxxx-xxxx
 03-xxxx-xxxx

🕒 受付時間

2.実習日誌 ①

学生・指導者は登録・閲覧、教員は閲覧することができます。

日誌 - 相談援助実習支援システム × +

socialw.lmemory.jp/usersite/U20_日誌

トライアル用実習生 (トライアル校)

前回ログイン日時: 2019/12/06 15:09:04

ログアウト

パスワード変更

▼ 実習情報

実習日誌

実習施設紹介

実習評価

メール・伝言

学生紹介と目標

トライアル施設

未登録

実習生登録済

実習生・指導薬剤師登録済

11/05(火)

11/12(火)

11/19(火)

11/26(火)

出欠状況

欠席、遅刻・早退の場合、理由を選択してください

☐ 出席 ☐ 欠席 ☐ 遅刻 ☐ 早退

☐ 病気 ☐ 怪我 ☐ 忌引 ☐ 公共交通機関の遅れ・故障

☐ その他の理由

コメント

その他の理由

出退勤時間

: : ~ : :

休憩時間

分

本日の重点目標

2.実習日誌 ②

学生・指導者は登録・閲覧、教員は閲覧することができます。

日誌 - 相談援助実習支援システム × +

← → ↺ socialw.lmemory.jp/usersite/U20_日誌 ☆

本日の重点目標

日誌

時間	実習プログラム (日課)	客観的事実 (実習内容)	わかったこと (感じたこと、気づいたこと)	わから (疑問に

2.実習日誌 ③

学生・指導者は登録・閲覧、教員は閲覧することができます。

日誌 - 相談援助実習支援システム × +

socialw.lmemory.jp/usersite/U20_日誌 ☆ | |

状況・考察・課題等

状況

考察

課題

重点目標の達成度 ● A(達成できた) ● B(達成できなかった) ● C(着手できなかった)

翌実習日の目標

2.実習日誌 ④

学生・指導者は登録・閲覧、教員は閲覧することができます。

日誌 - 相談援助実習支援システム × +

socialw.lmemory.jp/usersite/U20_日誌 ☆

課題

重点目標の達成度 ☐ A(達成できた) ☐ B(達成できなかった) ☐ C(着手できなかった)

翌実習日の目標

担当指導者のコメント

確認

登録 クリア

Copyright Fuji Xerox System Service Co., Ltd. 2018-2020 All rights reserved.

3.実習施設紹介 ①

学生は登録、教員・指導者は閲覧することができます。

実習施設紹介 - 相談援助実習支援

socialw.lmemory.jp/usersite/U20_実習施設紹介

☆

✎ トライアル用実習生 (トライアル校)

前回ログイン日時: 2020/01/20 10:53:07

ログアウト

パスワード変更

▼ 実習情報

実習日誌

実習施設紹介

実習評価

メール・伝言

学生紹介と目標

実習施設・機関名			施設種別		
設立年月日		設立主体			
施設・機関所在地の 市区町村の環境や地域性					
職員構成					
根拠法					

3.実習施設紹介 ②

学生は登録、教員・指導者は閲覧することができます。

実習施設紹介 - 相談援助実習支援

socialw.lmemory.jp/usersite/U20_実習施設紹介

職員構成

実習施設の特色や機能

根拠法

登録

クリア

Copyright Fuji Xerox System Service Co., Ltd. 2018-2020 All rights reserved.

4.実習評価 ①

学生・指導者は登録・閲覧、教員は閲覧することができます。

実習評価 - 相談援助実習支援シス

socialw.lmemory.jp/usersite/U23_実習評価

★

👤

⋮

✎ トライアル用実習生 (トライアル校)

前回ログイン日時: 2020/01/20 11:16:44

ログアウト

パスワード変更

▼ 実習情報

📝 実習日誌

📅 実習施設紹介

★ 実習評価

✉ メール・伝言

👤 学生紹介と目標

凡例:A 大変良い、 B 良い、 C 努力を要する、 D かなり努力を要する

1.利用者、患者、職員、地域関係機関、ご家族との基本的コミュニケーションを通して円滑な人間関係を形成できる	学生評価	指導者評価
①対象との関わり方を学ぶ	☐ A ☐ B ☐ C ☐ D	未評価
2.利用者理解とそのニーズの把握及び支援計画の作成に携わる	学生評価	指導者評価
①利用者、患者の実態が統計的に理解できる (利用者、患者の動向等の年間統計)	☐ A ☐ B ☐ C ☐ D	未評価
②利用者、患者、地域、ご家族等へのアセスメントの方法が理解できる	☐ A ☐ B ☐ C ☐ D	未評価
③個別支援計画等、様々な計画の策定方法が理解できる	☐ A ☐ B ☐ C ☐ D	未評価
3.利用者、患者、ご家族との援助関係の形成ができる	学生評価	指導者評価
①対象との援助関係の形成ができる	☐ A ☐ B ☐ C ☐ D	未評価

4.実習評価 ②

学生・指導者は登録・閲覧、教員は閲覧することができます。

実習評価 - 相談援助実習支援シス × +		
socialw.lmemory.jp/usersite/U23_実習評価		
3.利用者、患者、ご家族との援助関係の形成ができる	学生評価	指導者評価
①対象との援助関係の形成ができる	☐ A ☐ B ☐ C ☐ D	未評価
②利用者、患者、ご家族の関係、利用者の家族が抱える問題が理解できる	☐ A ☐ B ☐ C ☐ D	未評価
4.利用者、患者やその関係者への援助関係の形成について、特に権利擁護及び支援観点からの評価に携わる	学生評価	指導者評価
①対象に対する権利擁護の取り組みやエンパワメント実践について具体事例を踏まえて理解できる	☐ A ☐ B ☐ C ☐ D	未評価
②本人・家族等との面接の進め方や技術が理解できる	☐ A ☐ B ☐ C ☐ D	未評価
5.多職種連携をはじめとする支援におけるチームアプローチの実際が理解できる	学生評価	指導者評価
①職場における多職種とその業務内容や専門性が理解できる	☐ A ☐ B ☐ C ☐ D	未評価
②職場におけるチームアプローチの必要性・方法について理解できる	☐ A ☐ B ☐ C ☐ D	未評価
③関連する機関・施設及び専門職の役割や業務が理解できる	☐ A ☐ B ☐ C ☐ D	未評価
6.職業倫理、職員の就業などに関する規定への理解と組織の一員としての役割と責任が理解できる	学生評価	指導者評価
①業務の中から倫理判断に基づく行為の発見や抽出ができる	☐ A ☐ B ☐ C ☐ D	未評価

4.実習評価 ③

学生・指導者は登録・閲覧、教員は閲覧することができます。

実習評価 - 相談援助実習支援シス ×			+
socialw.lmemory.jp/usersite/U23_実習評価			☆
6.職業倫理、職員の就業などに関する規定への理解と組織の一員としての役割と責任が理解できる	学生評価	指導者評価	
①業務の中から倫理判断に基づく行為の発見や抽出ができる	● A ● B ● C ● D	未評価	
②実習施設・機関における業務内容の理解ができる	● A ● B ● C ● D	未評価	
③業務に必要な文書の種類・用途の説明、ケース記録の記入方法が理解できる	● A ● B ● C ● D	未評価	
7.施設・事業者・機関・団体等の経営やサービスの管理運営の実際がわかる	学生評価	指導者評価	
①実習施設・機関の根拠法令の内容や最低基準等の概要が理解できる	● A ● B ● C ● D	未評価	
②実習施設・機関の意思決定過程、決議機関等の役割の理解ができる	● A ● B ● C ● D	未評価	
8.地域社会への働きかけとしてのアウトリーチ、ネットワーキング、社会資源の活用・調整に関する理解ができる	学生評価	指導者評価	
①実習施設・機関のある地域の福祉課題、生活問題の理解ができる	● A ● B ● C ● D	未評価	
②実習施設・機関のある地域のインフォーマルな社会資源の種類や役割が理解できる	● A ● B ● C ● D	未評価	
総合評価	学生評価	指導者評価	
①総合評価	● A ● B ● C ● D	未評価	

4.実習評価 ④

学生・指導者は登録・閲覧、教員は閲覧することができます。

実習評価 - 相談援助実習支援シス ×

+

socialw.lmemory.jp/usersite/U23_実習評価

☆

👤

⋮

8.地域社会への働きかけとしてのアウトリーチ、ネットワーキング、社会資源の活用・調整に関する理解ができる	学生評価	指導者評価
①実習施設・機関のある地域の福祉課題、生活問題の理解ができる	☐ A ☐ B ☐ C ☐ D	未評価
②実習施設・機関のある地域のインフォーマルな社会資源の種類や役割が理解できる	☐ A ☐ B ☐ C ☐ D	未評価
総合評価	学生評価	指導者評価
①総合評価	☐ A ☐ B ☐ C ☐ D	未評価

指導者総評

登録

クリア

Copyright Fuji Xerox System Service Co., Ltd. 2018-2020 All rights reserved.

5.メール・伝言

学生・教員・指導者でメッセージを送ることができます。

受信メッセージ一覧 - 相談援助実習

socialw.lmemory.jp/usersite/U09_受信メッセージ一覧画面

☆

✎ トライアル用実習生 (トライアル校)

前回のログイン日時: 2020/01/20 11:50:14

ログアウト

パスワード変更

▼ 実習情報

実習日誌

実習施設紹介

実習評価

メール・伝言

学生紹介と目標

受信

送信

一時保存

削除

新規作成

Q宛先検索

✉未読

選択削除

ユーザー種別

添付

送信元

タイトル

受信日時

Copyright Fuji Xerox System Service Co., Ltd. 2018-2020 All rights reserved.

6. 学生紹介と目標

学生は登録、教員・指導者は閲覧することができます。

The screenshot shows a web browser window with the address bar displaying `socialw.lmemory.jp/usersite/U18_学生紹介と目標`. The page title is "学生紹介と目標 - 相談援助実習支". The header area is blue and contains a pencil icon, the text "トライアル用実習生 (トライアル校)", the login time "前回ログイン日時: 2020/01/20 11:50:14", and buttons for "ログアウト" and "パスワード変更".

Below the header is a blue bar with a dropdown arrow and the text "実習情報". Underneath this is a horizontal navigation bar with five colored tabs: "実習日誌" (green), "実習施設紹介" (pink), "実習評価" (blue), "メール・伝言" (light green), and "学生紹介と目標" (orange). The "学生紹介と目標" tab is selected.

The main content area has a light blue sidebar on the left with two sections: "自己紹介" (Self-introduction) and "目標" (Goals). The main area to the right of the sidebar is a large, empty white box with a thin border, intended for the student's introduction and goals.

6.学生紹介と目標

学生は登録、教員・指導者は閲覧することができます。

The screenshot shows a web browser window with the address bar displaying "socialw.lmemory.jp/usersite/U18_学生紹介と目標". The page has a light blue sidebar on the left with two sections: "目標" (Goal) and "目標に対する自己評価" (Self-evaluation of goal). The main content area is divided into two large, empty rectangular boxes corresponding to these sections. At the bottom of the page, there are two buttons: "登録" (Register) in blue and "クリア" (Clear) in grey. A blue footer bar at the very bottom contains the copyright text: "Copyright Fuji Xerox System Service Co., Ltd. 2018-2020 All rights reserved."

学生紹介と目標 - 相談援助実習支

socialw.lmemory.jp/usersite/U18_学生紹介と目標

目標

目標に対する自己評価

登録 クリア

Copyright Fuji Xerox System Service Co., Ltd. 2018-2020 All rights reserved.

(3) トライアル利用の 学生アンケート結果

1.アンケート項目

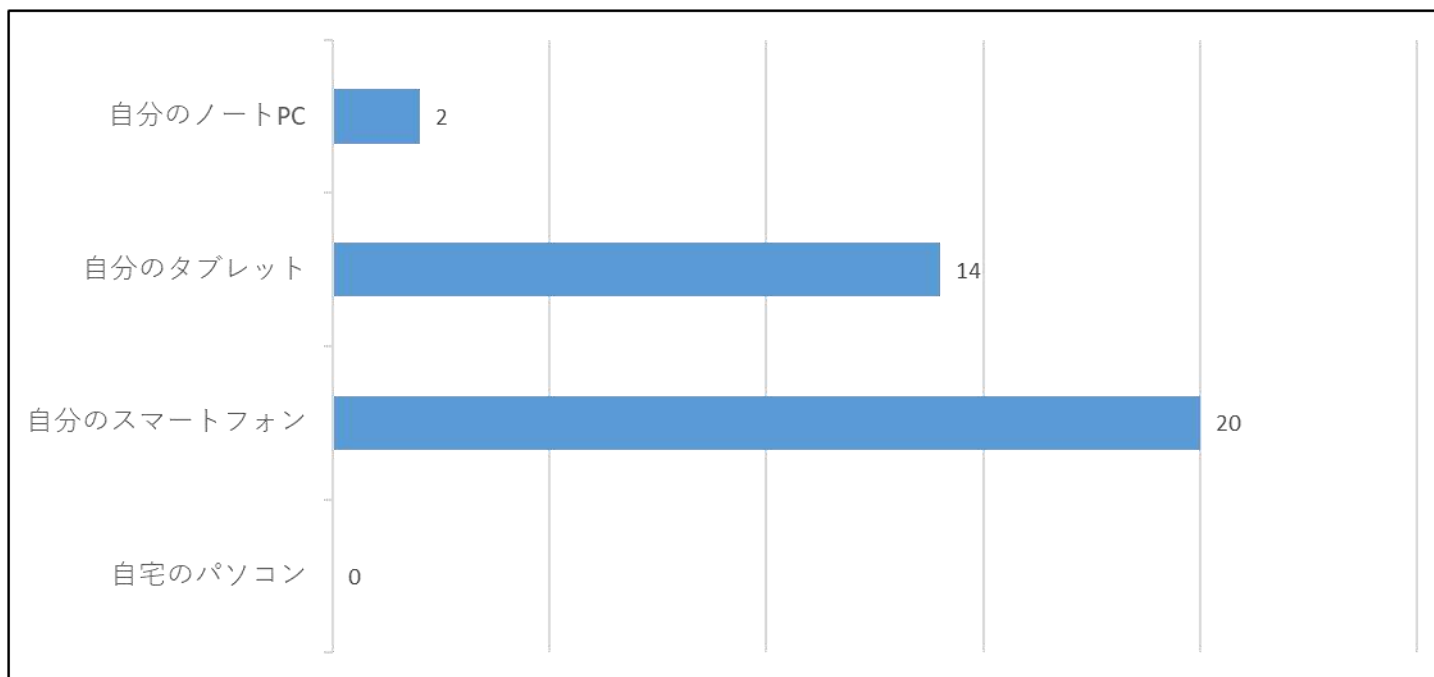
No	項目	回答
1. 実習システムの利用環境について		
1	実習システムの入力にどんな機器を使いましたか？	☐ 自分のパソコン ☐ 自分のタブレット ☐ 自分のスマートフォン ☐ 実習先のパソコン ☐ その他使用した機器（ ）
2	実習終了後、日誌の入力はどの時間帯に行いましたか？ ※回答が複数の場合は、複数回答してください。	☐ 実習時間内 ☐ 実習終了後～18時 ☐ 18時～19時 ☐ 19時～20時 ☐ 実習日の21時以降 ☐ 実習の翌日以降
3	実習終了後、日誌の入力はどこで行いましたか？ ※回答が複数の場合は、複数回答してください。	☐ 実習施設内 ☐ 実習施設から自宅への帰宅中（電車内など） ☐ 自宅 ☐ その他（ ）
4	主に日誌を入力した場所のインターネット環境について教えてください。	☐ Wi-Fi環境を利用 ☐ モバイル通信を利用 ☐ わからない
5	日誌の入力はどれくらいの時間がかかりましたか？	☐ 30分以内 ☐ 60分以内 ☐ 90分以内 ☐ 120分以内 ☐ 120分以上（ 分）
6	実習システムのスマートフォン版があった場合、パソコン版とスマートフォン版のどちらをよく利用すると思いますか？	☐ 利用環境によって使い分ける ☐ パソコン版をよく利用する ☐ スマートフォン版をよく利用する ☐ わからない
7	インターネットを利用する時、よく使用しているブラウザは何ですか？ ※回答が複数の場合は、複数回答してください。	☐ Internet Explorer ☐ Edge ☐ Chrome ☐ Safari ☐ その他（ ） ☐ わからない

No	項目	回答
2. 相談援助実習システムの機能について		
1	学生紹介と目標の作成について、システムで入力するのと手書きで作成するのと、どちらが作成しやすいですか？	☐ システムを利用して作成する ☐ 専用用紙に手書きで作成する ☐ どちらもかわらない ☐ わからない
2	日誌の作成について、システムで入力するのと手書きで作成するのと、どちらが作成しやすいですか？	☐ システムを利用して作成する ☐ 専用用紙に手書きで作成する ☐ どちらもかわらない ☐ わからない
3	実習システムに入力する際、文字入力以外に、実習施設から受領した資料など記録したいと思ったものはありますか？	☐ 実習施設から受領した資料 ☐ 実習で参考にした資料 ☐ 実習で記録したノート ☐ その他（ ） ☐ 特になし
4	実習期間中に、実習に際してwebサイトなどを使って調べる情報はありますか？主に利用しているサイトの名前があれば、教えてください。	例）疾患名など調べるサイトなど
5	その他、実習システムを利用してみて、ご感想やご意見があれば、教えてください。	

1. アンケート結果：実習システムの利用環境について

① 実習システムの入力にどんな機器を使いましたか？

☐ 自分のノートPC	2人
☐ 自分のタブレット	14人
☐ 自分のスマートフォン	20人
☐ 自宅のパソコン	0人

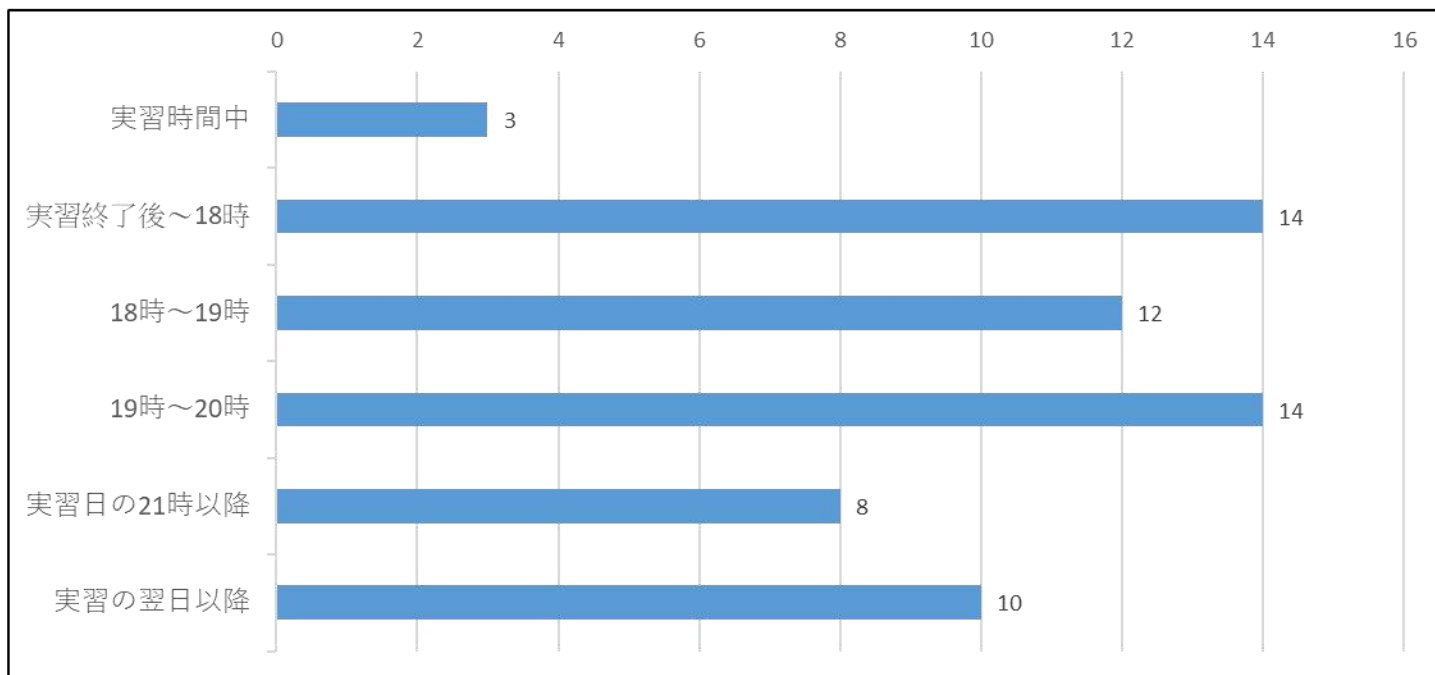


1. アンケート結果：実習システムの利用環境について

② 日誌の入力はどの時間帯に行いましたか？

※回答が複数の場合は、複数回答してください。

☐ 実習時間中	3人
☐ 実習終了後～18時	14人
☐ 18時～19時	12人
☐ 19時～20時	14人
☐ 実習日の21時以降	8人
☐ 実習の翌日以降	10人

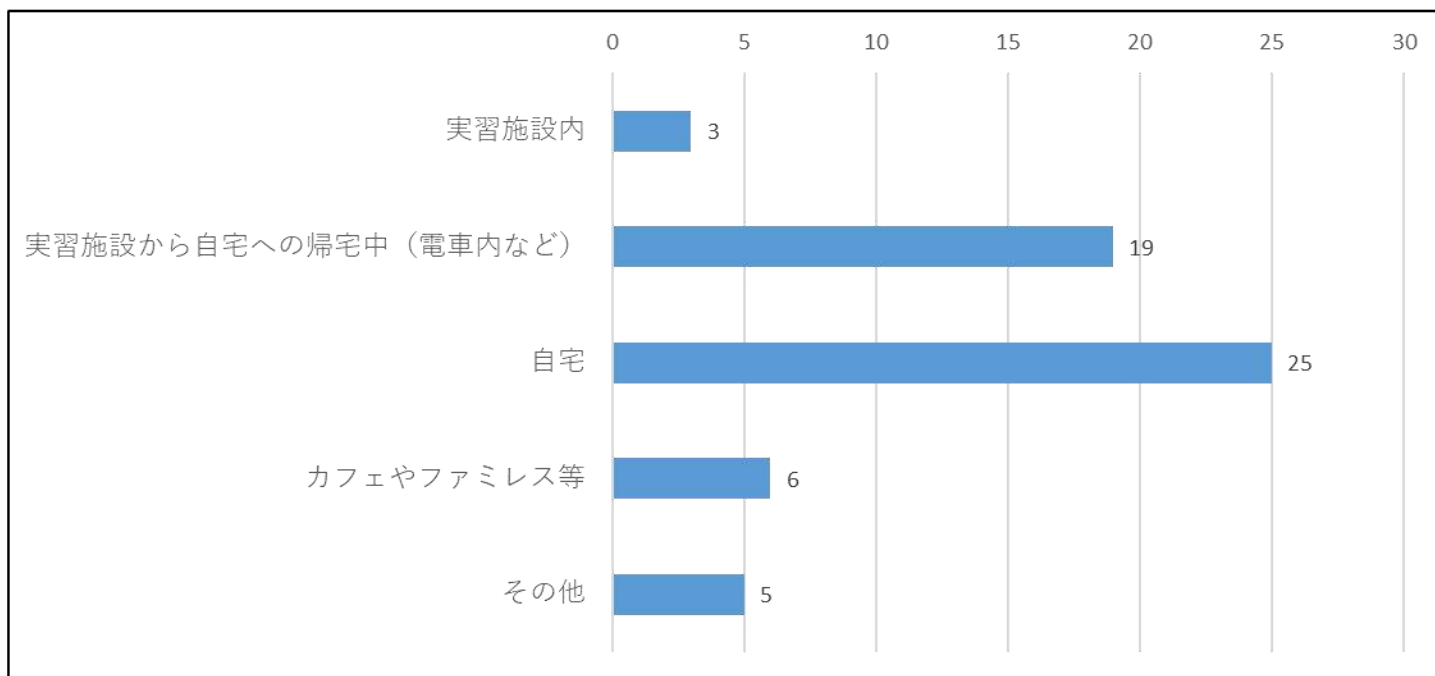


1. アンケート結果：実習システムの利用環境について

③ 日誌の入力はどこで行いましたか？

※回答が複数の場合は、複数回答してください。

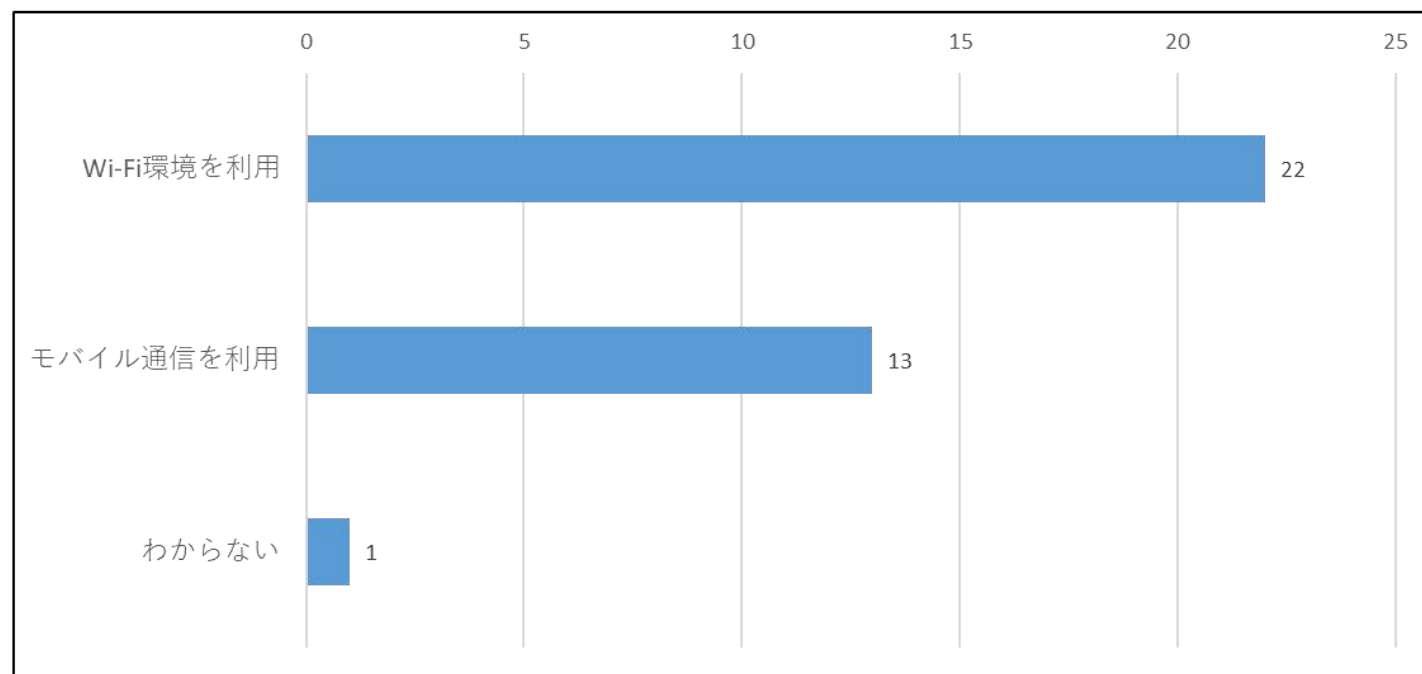
☐ 実習施設内	3人
☐ 実習施設から自宅への帰宅中（電車内など）	19人
☐ 自宅	25人
☐ カフェやファミレス等	6人
☐ その他	5人



1. アンケート結果：実習システムの利用環境について

④ 主に日誌を入力した場所のインターネット環境について教えてください。

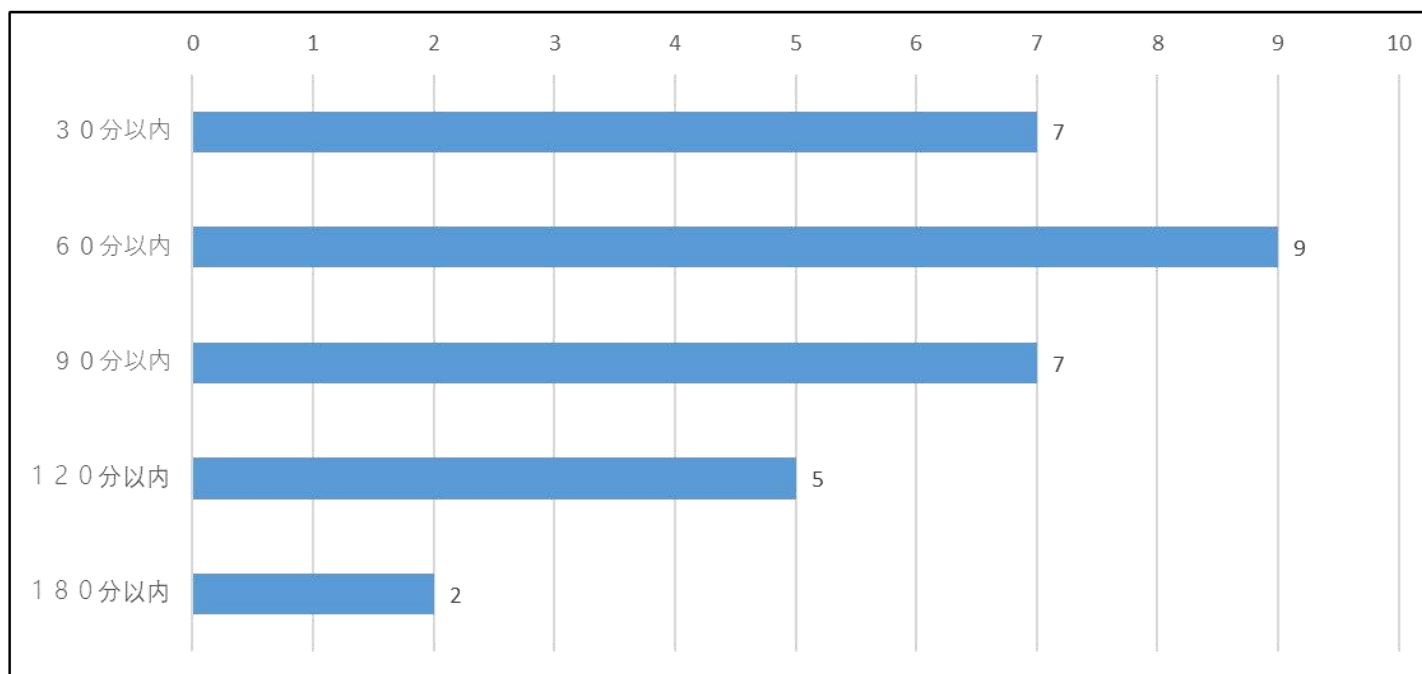
- ☐ Wi-Fi環境を利用 22人
- ☐ モバイル通信を利用 13人
- ☐ わからない 1人



1. アンケート結果：実習システムの利用環境について

⑤ 日誌の入力はどれくらいの時間がかかりましたか？

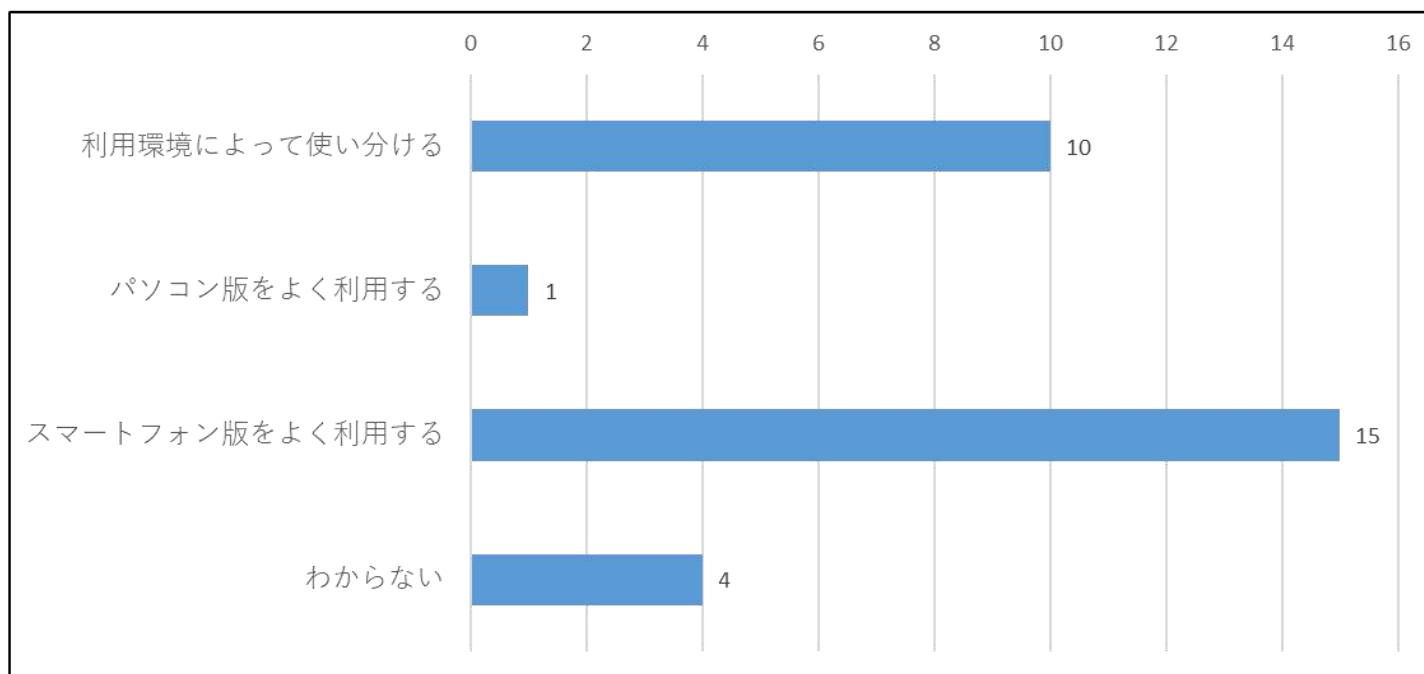
- ☐ 30分以内 7人
- ☐ 60分以内 9人
- ☐ 90分以内 7人
- ☐ 120分以内 5人
- ☐ 180分以内 2人



1. アンケート結果：実習システムの利用環境について

⑥ 実習システムのスマートフォン版があった場合、パソコン版とスマートフォン版のどちらをよく利用すると思いますか？

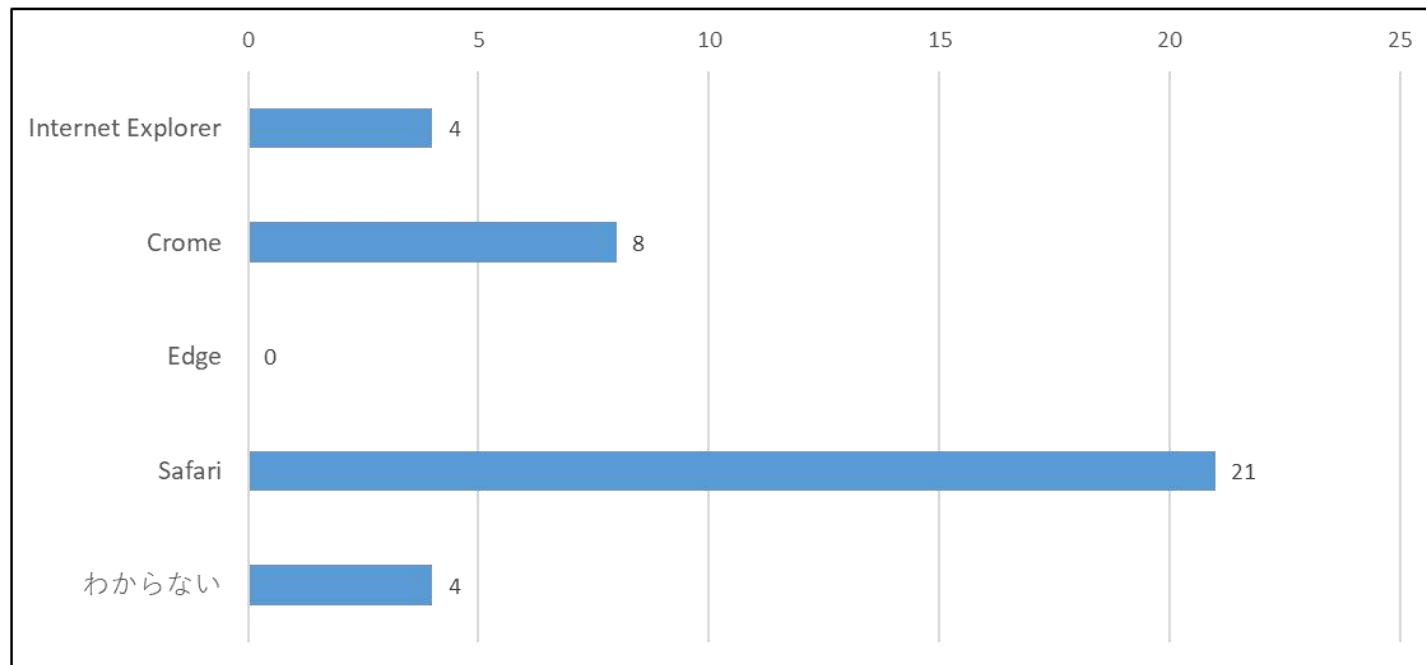
- | | |
|--|-----|
| ☐ 利用環境によって使い分ける | 10人 |
| ☐ パソコン版をよく利用する | 1人 |
| ☐ スマートフォン版をよく利用する | 15人 |
| ☐ わからない | 4人 |



1.アンケート結果：実習システムの利用環境について

- ⑦ インターネットを利用する時、よく使用しているブラウザは何ですか？
※回答が複数の場合は、複数回答してください。

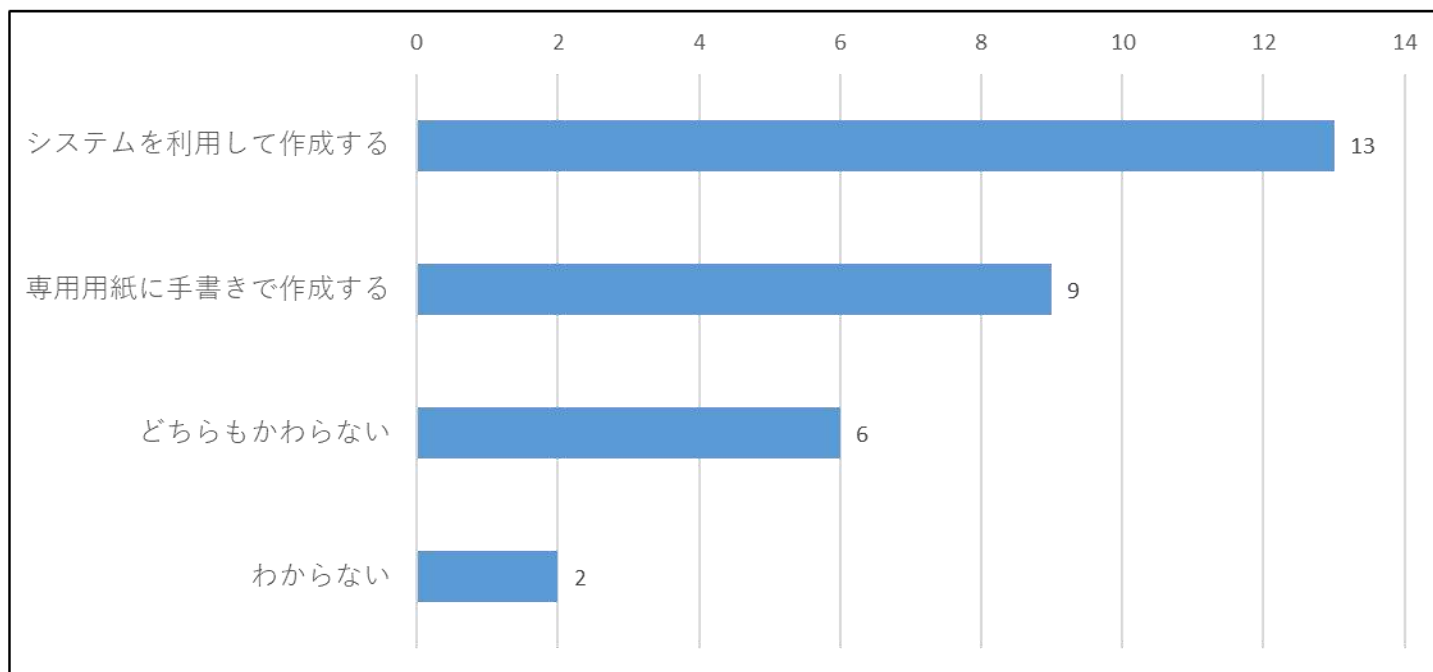
☐ Internet Explorer	4人
☐ Crome	8人
☐ Edge	0人
☐ Safari	21人
☐ わからない	4人



2.アンケート結果：相談援助実習システムの機能について

① 学生紹介と目標の作成について、システムで入力するのと手書きで作成するのと、どちらが作成しやすいですか？

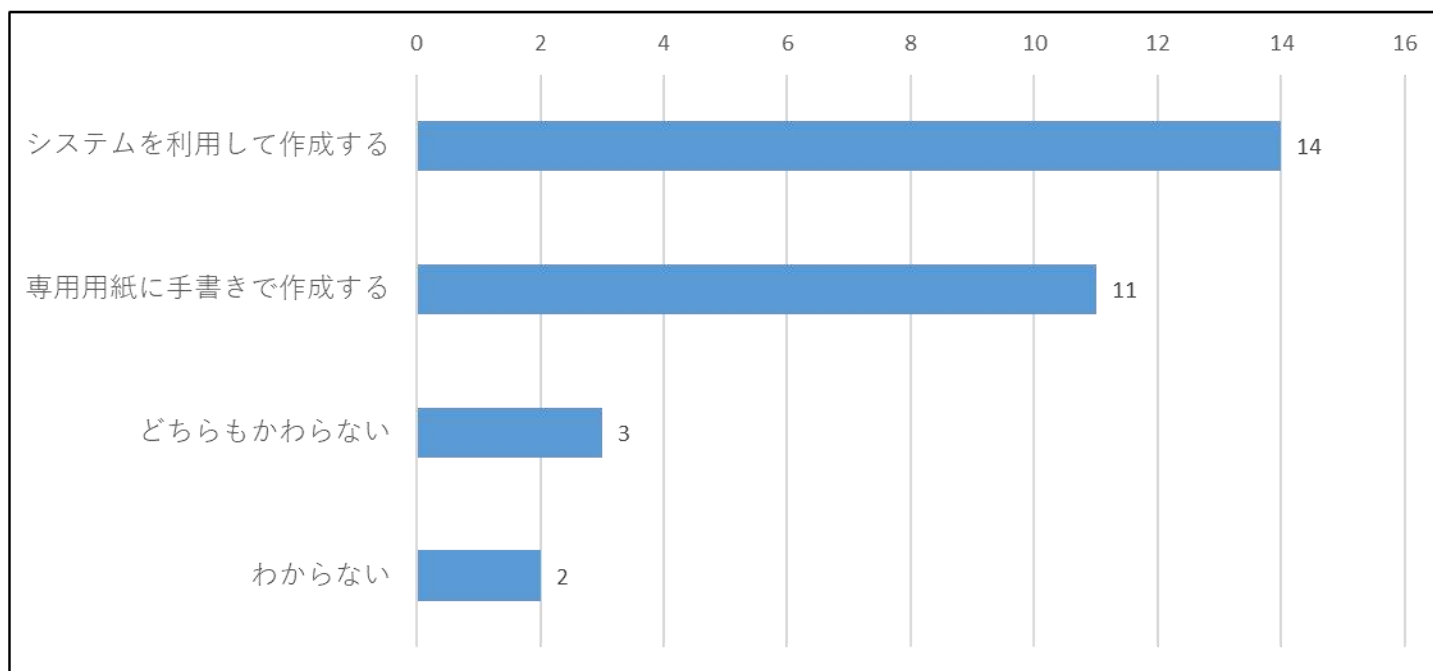
☐ システムを利用して作成する	13人
☐ 専用用紙に手書きで作成する	9人
☐ どちらもかわらない	6人
☐ わからない	2人



2.アンケート結果：相談援助実習システムの機能について

② 日々の記録について、システムで入力するのと手書きで作成するのと、どちらが作成しやすいですか？

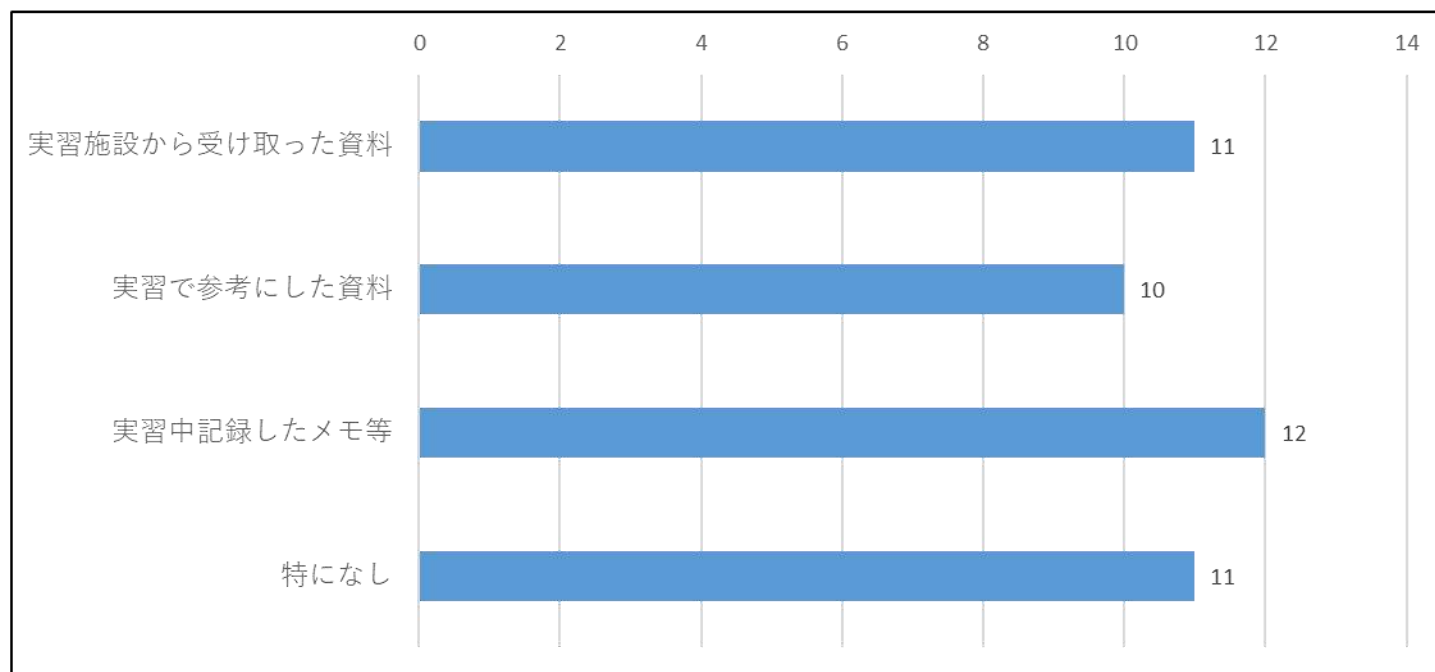
☐ システムを利用して作成する	14人
☐ 専用用紙に手書きで作成する	11人
☐ どちらもかわらない	3人
☐ わからない	2人



2.アンケート結果：相談援助実習システムの機能について

③ 実習システムに入力する際、文字入力以外に、実習施設から受け取った資料など記録したいと思ったものはありますか？

☐ 実習施設から受け取った資料	11人
☐ 実習で参考にした資料	10人
☐ 実習中記録したメモ等	12人
☐ 特になし	11人



2.アンケート結果：相談援助実習システムの機能について

④ 実習期間中に、実習に際してwebサイトなどを使って調べる情報はありますか？主に利用しているサイトの名前があれば、教えてください。

- ✓ Google
- ✓ Safari

2.アンケート結果：相談援助実習システムの機能について

⑤ その他、実習システムを利用して、ご感想やご意見、改善するとよい点などがあれば、教えてください。

- ✓ 書いたものがたまに消えてしまうのはどうかしてほしい。
- ✓ アクセスできない時間帯があると辛いです。
- ✓ 時間制を撤廃してほしい。
- ✓ 何回か消えたことがあったのでそれはどうかしてほしい。
- ✓ 文字数が分からない。
- ✓ 文字数カウントがあると良いと感じました。
- ✓ 22時以降も使えるようにしてほしい。先生の添削や評価を次の日にはやってほしい。
- ✓ 紙の方が書きやすいけど、スマホでできると帰り道にもできるからいいと思いました。
- ✓ タブレットやスマホの方が慣れているので、今回の日誌の方が良いと思った。
実習が終わってからすぐに感じたことなどを書けるのでそういう点も良いと思った。
- ✓ 考察終わった後編集ができなかった。
- ✓ 書いている途中でいきなり消えることが何度もありました。
移動中には使いやすいけど、文字量が分からないと少し大変です。
- ✓ 打った文字が勝手に消えないようにしてほしい。
- ✓ 編集をしないで日付けを変えると消えてしまった点。
- ✓ 時間帯を打たないと、編集しても消えてしまうのは直してほしい。
文字数を表記してほしい。
- ✓ いちいち打っては上書き保存しないと消えるのが大変。
あと時間設定が8?22時までだとその前から書いていても時間制限で切羽詰まる。

2.アンケート結果：相談援助実習システムの機能について

- ⑤ その他、実習システムを利用して、ご感想やご意見、改善するとよい点などがあれば、教えてください。
- ✓ その日の目標をかくとき、入退時間や休憩時間を入力しないと登録できないのは不便だと思った。
 - ✓ 日誌をかける時間が短い。
「登録」を押しても反応しない。
行などがあると書きやすい。
もっと明るい色を使った方が見やすい。
 - ✓ 移動中でも書くことができるのは良いと思った。
 - ✓ 電子を使うと言葉遣いがどうしても話し言葉になってしまう。
スマートフォンだと画面が小さいため入力する際打ちづらかった。
電子なため忙しくても少しの合間(移動時間)を活用して忘れる前にすぐかけた。
 - ✓ こまめに記録しないと消えてしまう。専門用紙の方が確実性があり書きやすかった。
またWEB入力ですぐ文字を消せるので、用紙に比べると慎重に書かなくなってしまう。
書き直しがしにくい用紙の方が、しっかり考えて書くことができる。

学生アンケート結果から

□ システム利用の長所

- ・ 実習が終わってからすぐに感じたことを書ける。
- ・ システムのほうに慣れている。
- ・ 移動中でも書くことができる。
- ・ 少しの合間を活用できる。
- ・ 忘れるまえにすぐに書ける。

□ システム利用の短所

- ・ 言葉遣いが話し言葉になる。
- ・ すぐ文字を消せるので、慎重に書かなくなる。

□ 今後の検討事項

- ・ スマートフォン用サイトの提供
- ・ スマートフォン用サイトの操作性向上（不具合解消）
- ・ システム利用時間の拡張

- ・ 手書き作成の利便性調査
（なせ、手書きがいいのか？）

(4) 実習施設先での ヒアリング結果

実習施設先へのご訪問

2019年11月26日 株式会社 ベストサポート様

<インターネット等の環境>

- Wi-Fi環境あり
- パソコンあり

<実習システムについて>

- コメント等の記載が容易にできる。
（手書きでは、間違えられないプレッシャーあり）
- 指導者様の都合に合わせて日誌などが確認できる。
- メール機能で教員様と連絡が取れる。
- 情報共有（連携）の機能は必要である。
（過去の実習なのでどのような経験をしたのか）
- 夜間に入力するケースもある。
- 指導者の評価は、学生に見せていない。
- 評価表は指導者の押印あり。

実習先の施設様でも、システム利用のメリットがあることが認識できました。
今後は、指導者様の目線でも、利便性が向上する機能等を検討いたします。